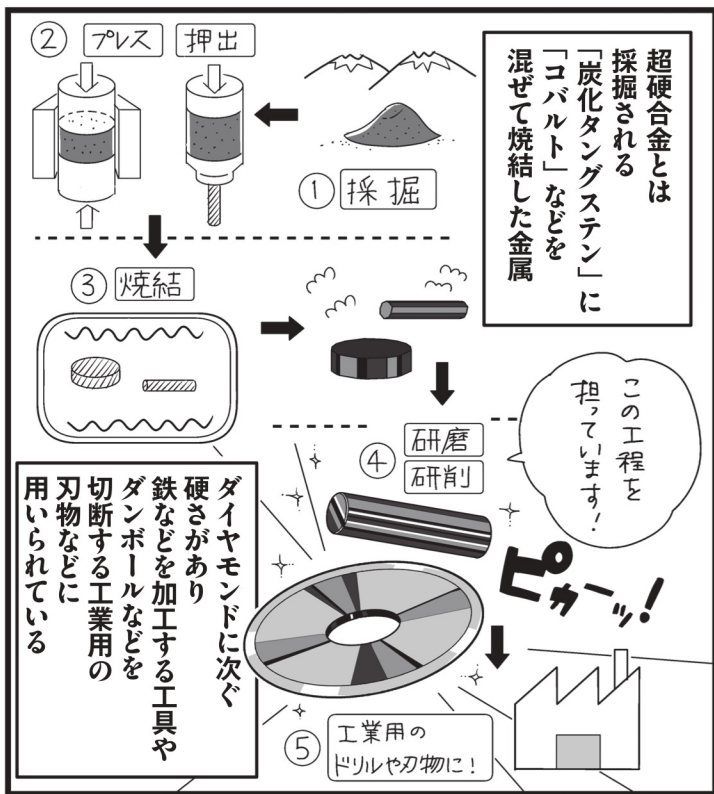


KEIYO

「超硬合金工具の研磨加工技術」

京葉特殊工具株式会社

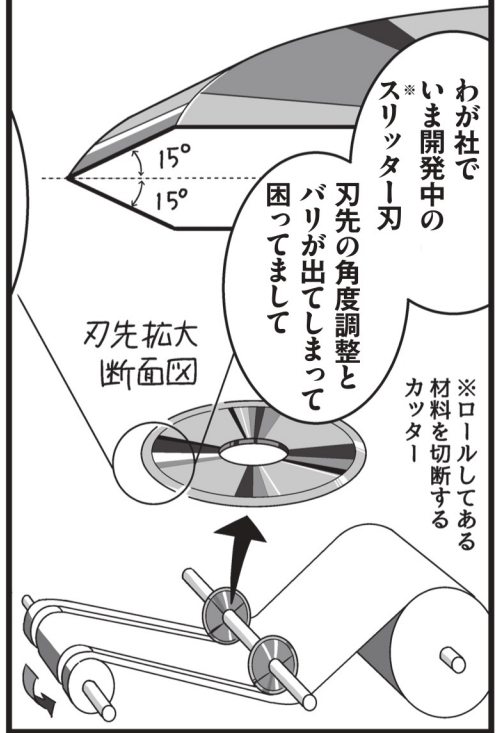
作：TSUBU





本当だ
これはちょっと
粗い仕上がり
ですね…

見て下さい
他の工場の加工では
うちが求める精度が
出ないんです



わが社で
いま開発中の
*スリッター刃

刃先の角度調整と
バリが出てしまつて
困つてまして

※ロールしてある
材料を切断する
カッター

刃先拡大
断面図



本当ですか！



このスリッター刃の
加工を京葉特殊さんに
お願いできない
でしょうか？

任せてください！

うちならもっと
精密に研磨
できますよ！



京葉特殊の売りは
*超硬合金を
研磨・研削する
職人の腕だ

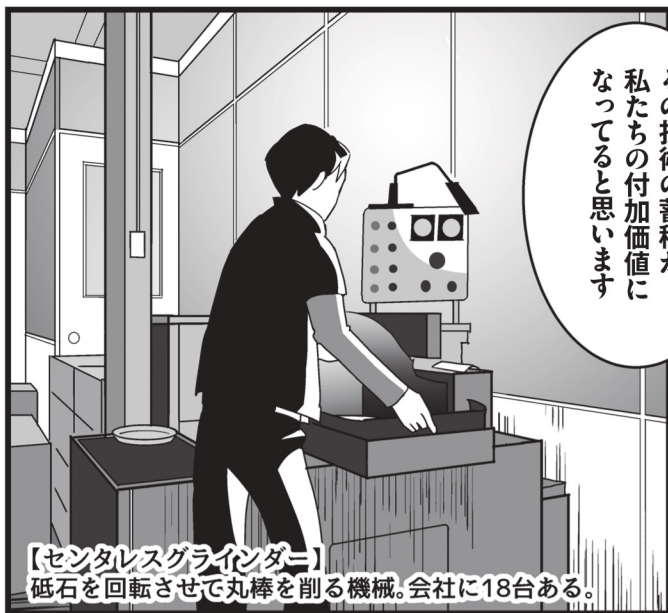
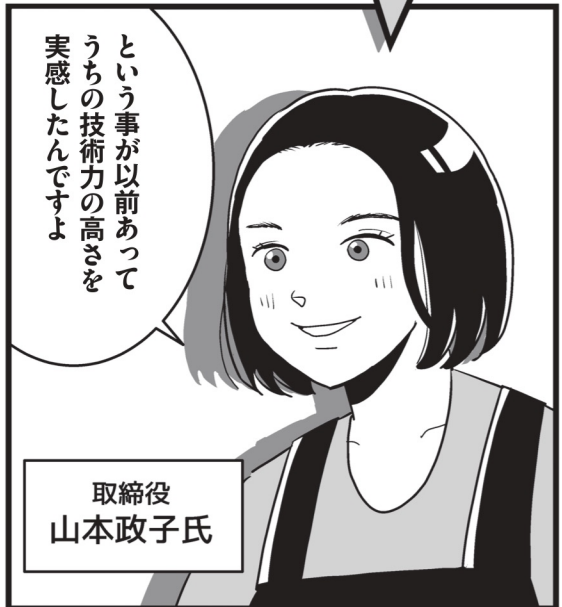
合金メーカーで
焼かれてくる
超硬合金のパーツを
この工場
磨いて出荷し
次の加工工程へ
繋げていく

うちは自動機に
頼るだけではなく
職人の手作業で
少しづつ
ていねいに研磨
していきますから

【平面研削盤】
平坦な表面を研磨するのに使用する機械。
会社に5台携えている。

注目ポイント①
「ていねいな手作業！」

※以後「超硬」





あとはこうして
手で製品を転がして
光の反射を見ながら
不良品を見つけます

コロンロ...



面粗度
測定機

真円度
測定機

レーザー
測定機

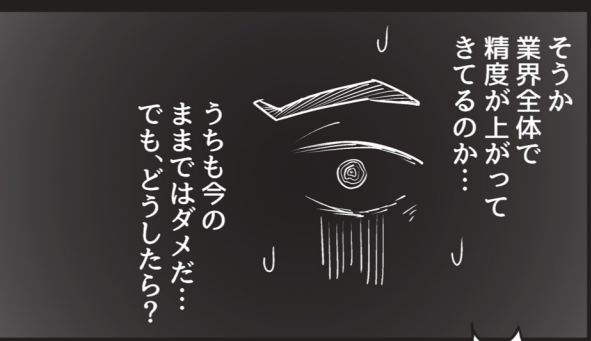
振れ測定機

そんな唯一無二の
「加工技術」と
同じく重要な
会社の強みが
「検査体制」である

このような
検査機を使って
加工の精度を
厳しくチェック
しています

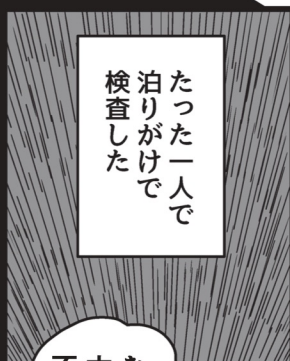
マイクロ測定機器

注目ポイント②
「充実した検査体制！」



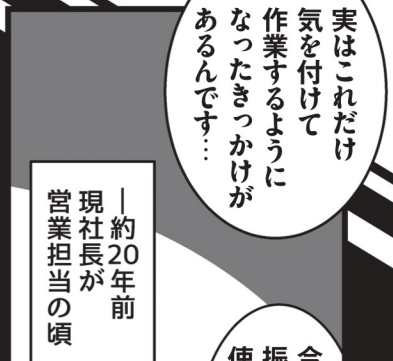
うちも今の
ままではダメだ...
でもどうしたら??

そうか
業界全体で
精度が上がって
きているのか...



たった一人で
泊りがけで
検査した

なんてこった...
本当に全部
不良だ...



実はこれだけ
気を付けて
作業するように
なったきっかけが
あるんです...

—約20年前
現社長の
営業担当の頃

今回の納品物
振れ測定値高くて
使えないよ
うちの検査器具で
全数検査してみて

そんな!
全数ですか!?



す、
すみません!

もっと精度を
上げるやり方を
教えて下さい!

—工場にて

今までは大丈夫だったのに
なんでだよ！

俺は
変えねえ

「現代」は
それじゃ
ダメなんだよ！

時代に合わせて
変えていくのが
本当の職人だろ！



注目ポイント③
「柔軟な対応」

それ以来
社員の意識が変わり
検査体制も充実

加工の方法も
みんなで意見交換
して決めています

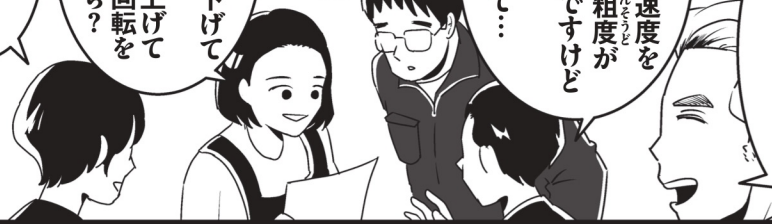
砥石の回転速度を
変えたら面粗度※めんどろどが
上がったんですけど
寸法が悪く
なっちゃって…

寸法は大事
だよねえ

回転速度を下げて
一旦これは
このまま仕上げて
次の段階で回転を
上げてみたら？

それ
いいですね

※面粗度：表面の粗さ。
輝きや摩擦に影響する。



注目ポイント④
「若者&女性も活躍！」

職人の年齢層も
20代〜60代と
幅広いし

女性が多いのも
うちの特徴
なんですよ

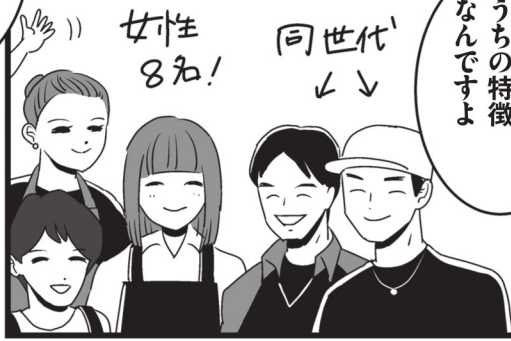
女性
8名！
同世代
↓↓

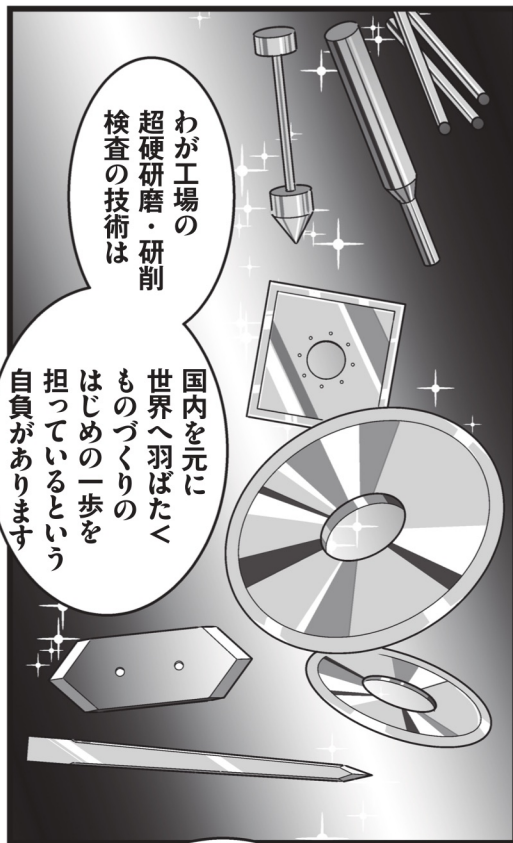
少年野球の
つながりとか
飲み仲間の
息子とか

身近な関係から
うちに来て
くれる子が
ほとんどですね



人とのつながりを
大切にするのは
先代から受け継いだ
ポリシーです





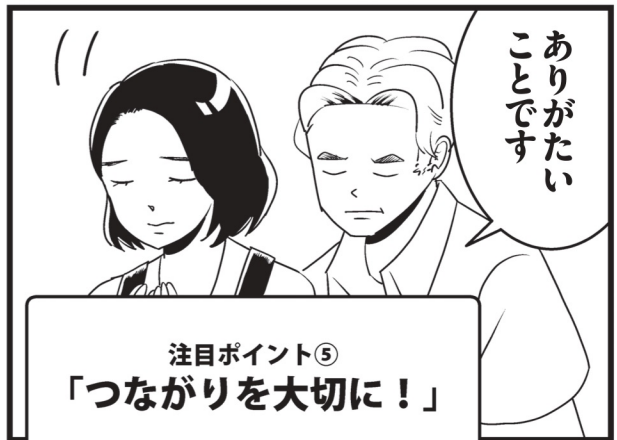
わが工場の
超硬研磨・研削
検査の技術は

国内を元に
世界へ羽ばたく
ものづくりの
はじめの一步を
担っているという
自負があります



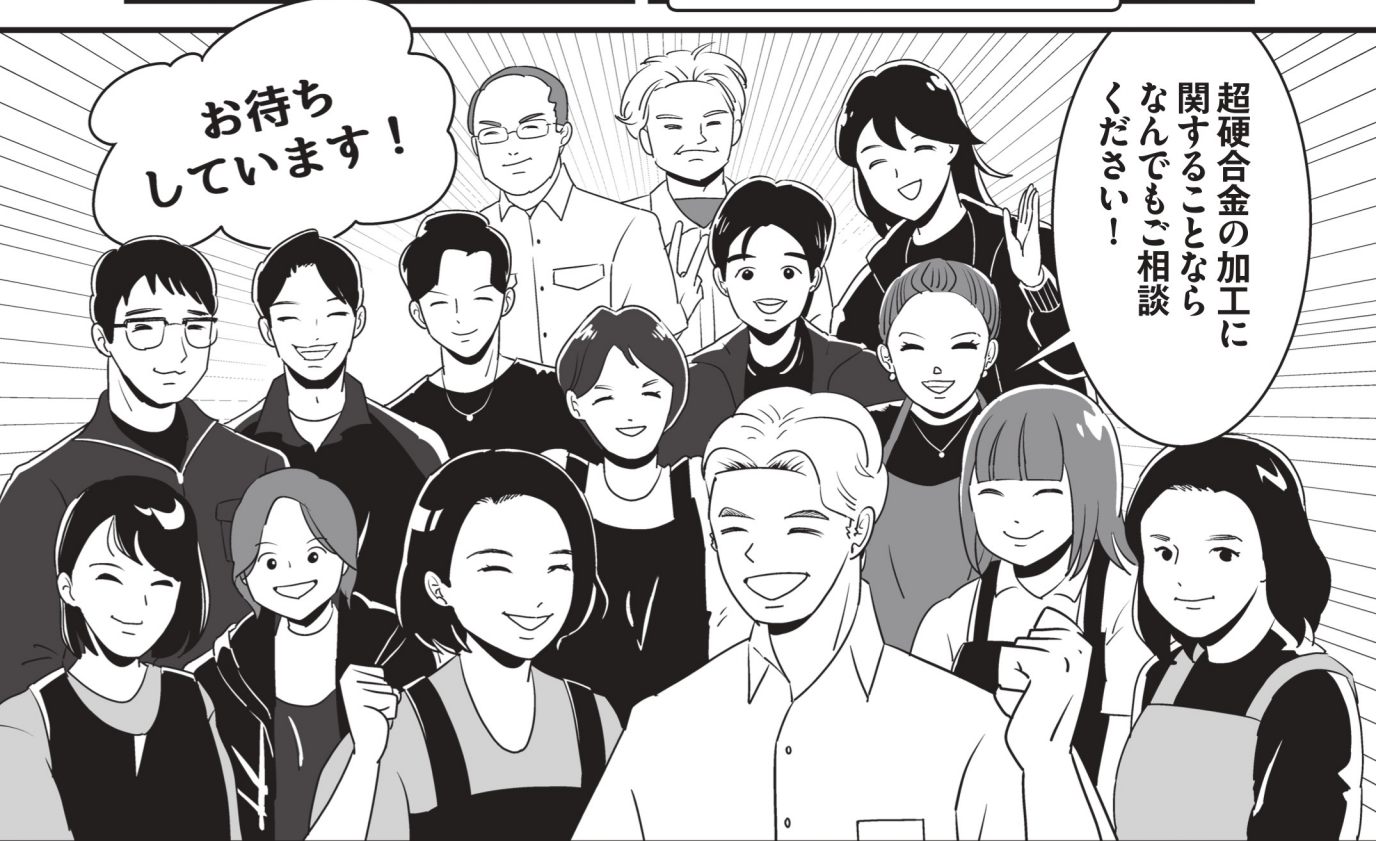
京葉特殊に
発注を
切らすな！

業界全体が
不況の時でも
なんとか仕事を
つないでくれた
取引先もありました



ありがたい
ことです

注目ポイント⑤
「つながりを大切に！」



お待ち
しています！

超合金の加工に
関することなら
なんでもご相談
ください！